



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 日本化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4092 URL <http://www.nippon-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 棚橋 洋太
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 学 TEL 03-3636-8038
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	16,112	△12.0	914	△44.3	925	△45.3	650	△42.0
2020年3月期第2四半期	18,302	2.3	1,642	△7.5	1,694	△8.5	1,121	△14.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,130百万円 (42.2%) 2020年3月期第2四半期 794百万円 (△54.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	73.99	—
2020年3月期第2四半期	127.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	66,047	36,590	55.4
2020年3月期	65,950	35,768	54.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 36,590百万円 2020年3月期 35,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	35.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△8.9	1,200	△51.6	1,200	△52.9	800	△56.9	90.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	8,922,775株	2020年3月期	8,922,775株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	127,011株	2020年3月期	126,963株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	8,795,798株	2020年3月期2Q	8,796,028株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により社会・経済活動が大きく制限され、企業収益の悪化、個人消費の落ち込みやインバウンド需要の急減等、極めて厳しい環境で推移しました。政府の緊急事態宣言解除後も社会・経済活動の回復へ向けた動きは鈍く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、持続的安定収益の実現に向けて、既存事業のシェア維持と新規顧客開拓、高付加価値製品の開発及び国内外グループの連携強化による新たな価値の創造に全社一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は161億1千2百万円（前年同期比21億9千万円減）となり、経常利益は9億2千5百万円（同7億6千8百万円減）となりました。

この経常利益に、固定資産除却損4千1百万円の特別損失及び法人税等1億4千8百万円を差引き、更に法人税等調整額8千5百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億5千万円（同4億7千万円減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①化学品事業

化学品事業では、クロム製品はめっき向けや耐火物向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。シリカ製品は環境関連向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。燐製品は自動車向け等が低調に推移したものの、液晶向けや半導体向けが好調に推移したことにより、売上高は増加しました。この結果、化学品事業の売上高は、65億7千6百万円（同12億5千1百万円減）となりました。

②機能品事業

機能品事業では、ホスフィン誘導体は堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。農業は堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。電池材料は主要顧客向けが低調に推移したことにより、売上高は減少しました。電子セラミック材料はI C T向けや通信向けが好調に推移したものの、自動車向けが低調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。回路材料は主要顧客向けが堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。バリウム製品は電子材料向けが大幅に落ち込んだことにより、売上高は大きく減少しました。ホスフィン半導体向けが低調に推移したことにより、売上高は減少しました。医薬中間体は主要顧客向けが好調に推移したことにより、売上高は増加しました。この結果、機能品事業の売上高は、75億9千1百万円（同5億6百万円減）となりました。

③賃貸事業

賃貸事業は、堅調に推移したことにより、売上高は前年同期並みとなりました。この結果、賃貸事業の売上高は、4億5千6百万円（同0百万円増）となりました。

④空調関連事業

空調関連事業は、新規設計・施工及びメンテナンス需要が低調に推移したことにより、売上高は減少しました。この結果、空調関連事業の売上高は、10億5千7百万円（同4億3千7百万円減）となりました。

⑤その他

書店事業は、堅調に推移したことにより、売上高は増加しました。この結果、報告セグメントに含まれない事業セグメントの売上高は、4億3千万円（同5百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9千7百万円増加し、純資産は8億2千2百万円増加しております。その結果、自己資本比率は54.2%から55.4%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、現金及び預金が9千1百万円増加し、受取手形及び売掛金が12億7千7百万円減少し、商品及び製品が3億7千8百万円減少し、原材料及び貯蔵品が2億1千3百万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が5億5千7百万円増加し、無形固定資産が4千6百万円減少し、投資有価証券が7億1千9百万円増加し、投資その他の資産のその他が1億6千5百万円増加しております。

流動負債では、支払手形及び買掛金が2億7千7百万円減少し、短期借入金が11億4千4百万円増加し、未払法人税等が1億8百万円減少し、未払消費税等が1億9千6百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が15億4千4百万円減少し、繰延税金負債が2億9千9百万円増加しております。

株主資本では、利益剰余金が3億4千2百万円増加しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が5億3百万円増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、28億2千4百万円の収入（前年同期は11億7千9百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8億8千4百万円に対し、減価償却費14億5百万円の他、売上債権の減少額13億2千1百万円、たな卸資産の減少額7千4百万円、仕入債務の減少額1億4千4百万円、未払消費税等の減少額1億9千9百万円等、営業取引に係る資産負債の増減額を加減したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に設備投資により20億4千7百万円の支出（前年同期は32億1千9百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払等により、7億1千1百万円の支出（前年同期は11億5千7百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6千1百万円増加し、93億7千7百万円となりました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローと配当金を減算したフリーキャッシュ・フローは、4億7千万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年8月5日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,392	9,484
受取手形及び売掛金	10,820	9,542
商品及び製品	4,474	4,095
仕掛品	2,196	2,285
原材料及び貯蔵品	2,170	2,384
未収消費税等	—	3
その他	665	628
貸倒引当金	△24	△16
流動資産合計	29,696	28,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,487	34,588
減価償却累計額	△22,320	△22,724
建物及び構築物（純額）	12,166	11,863
機械装置及び運搬具	13,135	13,638
減価償却累計額	△6,058	△6,726
機械装置及び運搬具（純額）	7,076	6,912
土地	7,730	7,730
建設仮勘定	1,381	2,428
その他	6,553	6,547
減価償却累計額	△5,630	△5,646
その他（純額）	923	901
有形固定資産合計	29,279	29,837
無形固定資産		
のれん	47	40
その他	597	557
無形固定資産合計	644	597
投資その他の資産		
投資有価証券	5,735	6,454
長期貸付金	22	15
繰延税金資産	153	149
その他	441	607
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	6,329	7,204
固定資産合計	36,254	37,639
資産合計	65,950	66,047

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,194	2,916
短期借入金	7,825	8,970
未払法人税等	296	188
未払消費税等	363	166
賞与引当金	416	409
設備関係未払金	1,904	1,840
その他	1,928	1,966
流動負債合計	15,930	16,459
固定負債		
長期借入金	8,161	6,616
繰延税金負債	1,706	2,006
退職給付に係る負債	1,999	1,995
その他	2,384	2,379
固定負債合計	14,251	12,998
負債合計	30,181	29,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,269	2,269
利益剰余金	26,126	26,469
自己株式	△354	△354
株主資本合計	33,799	34,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,467	2,971
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	20	3
退職給付に係る調整累計額	△519	△524
その他の包括利益累計額合計	1,968	2,448
純資産合計	35,768	36,590
負債純資産合計	65,950	66,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,302	16,112
売上原価	14,152	12,707
売上総利益	4,149	3,404
販売費及び一般管理費	2,507	2,490
営業利益	1,642	914
営業外収益		
受取利息及び配当金	69	68
持分法による投資利益	18	6
その他	49	73
営業外収益合計	137	147
営業外費用		
支払利息	37	41
環境対策費	11	48
その他	36	46
営業外費用合計	85	136
経常利益	1,694	925
特別利益		
投資有価証券売却益	21	—
特別利益合計	21	—
特別損失		
固定資産除却損	129	41
特別損失合計	129	41
税金等調整前四半期純利益	1,586	884
法人税、住民税及び事業税	445	148
法人税等調整額	19	85
法人税等合計	465	233
四半期純利益	1,121	650
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,121	650

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,121	650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△277	503
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	—	△17
退職給付に係る調整額	△41	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	—
その他の包括利益合計	△326	479
四半期包括利益	794	1,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	794	1,130

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,586	884
減価償却費	1,255	1,405
のれん償却額	7	7
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16	△7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	58	△13
受取利息及び受取配当金	△69	△68
持分法による投資損益 (△は益)	△18	△6
支払利息	37	41
投資有価証券売却損益 (△は益)	△21	—
固定資産除却損	129	41
売上債権の増減額 (△は増加)	△648	1,321
たな卸資産の増減額 (△は増加)	761	74
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,633	△144
未払消費税等の増減額 (△は減少)	93	△199
その他	△40	△297
小計	1,482	3,030
利息及び配当金の受取額	70	69
利息の支払額	△38	△41
法人税等の支払額	△335	△259
法人税等の還付額	—	25
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,179	2,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,125	△1,977
有形固定資産の売却による収入	2	6
無形固定資産の取得による支出	△113	△19
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	42	—
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	15	8
その他	△38	△63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,219	△2,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△170	△28
長期借入れによる収入	1,200	360
長期借入金の返済による支出	△1,918	△731
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4	△4
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△263	△307
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,157	△711
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,196	61
現金及び現金同等物の期首残高	9,041	9,315
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,844	9,377

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	空調関連事 業	計				
売上高									
外部顧客への売 上高	7,828	8,098	455	1,494	17,876	425	18,302	—	18,302
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	2	—	10	2	15	140	156	△156	—
計	7,830	8,098	466	1,497	17,892	566	18,458	△156	18,302
セグメント利益又は 損失(△)	401	979	265	△27	1,619	11	1,631	10	1,642

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	空調関連事 業	計				
売上高									
外部顧客への売 上高	6,576	7,591	456	1,057	15,681	430	16,112	—	16,112
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1	48	10	24	85	144	229	△229	—
計	6,578	7,639	467	1,081	15,767	574	16,341	△229	16,112
セグメント利益又は 損失(△)	△50	671	269	△27	862	18	881	32	914

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額32百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。